

(様式4 実施結果の公表)

(つくば市科学技術振興指針(第2期) (案))の
パブリックコメント手続の実施結果

平成29年5月

つくば市政策イノベーション部科学技術振興課

意見集計結果

平成29年4月7日から5月8日までの間、(つくば市科学技術振興指針(第2期)(案))について、意見募集を行った結果、6人(団体を含む)から16件の意見の提出がありました。これらの意見について、適宜要約した上、項目ごとに整理し、それに対する市の考え方をまとめましたので、公表します。

提出方法別の人数は、以下のとおりです。

提出方法	人数(含む団体)
直接持参	1 人
郵便	0 人
電子メール	0 人
ファクシミリ	2 人
電子申請	3 人
合計	6 人

意見の概要及び意見に対する市の考え方

第5章 基本方針にもとづく主な取組 について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	P13:超スマート社会に向けた先進的取組の推進 国が提言している第4次産業革命の基盤技術であるAI, IoT, ビッグデータ等の導入支援や相談等を含めた取組事項を記載すべき。	3件	AI, IoT, ビッグデータ解析等によりサイバー空間とフィジカル空間の融合を目指した「Society5.0」を先導する唯一無二のフィールド実験を目指すとしています。また、その取組の一つとして、先進的課題の解決に資するフィールド実験の提案や相談を受け付けるワンストップ窓口を設置するとしています。
2	P13:超スマート社会に向けた先進的取組の推進 市内のWi-Fi環境の整備。	1件	超スマート社会に向けた先進的取組を進めるにあたって、Wi-Fi環境の整備も含めた環境整備について、関係部署と検討を進めてまいります。
3	P16:つくば国際戦略総合特区の推進 筑波大学に薬学部を設置。	1件	つくば国際戦略総合特区のプロジェクト「つくば生物医学資源を基盤とする革新的医薬品・医療技術の開発」の

			中で、創薬に関する取組も推進されていることから、筑波大学と情報交換をしながら、薬学部を設置について検討を進めてまいります。
4	P18:最先端科学技術を体感・学習できる機会の充実 数学博物館やロボット博物館、科学博のような未来技術施設の設置。	1件	つくば科学記念万博財団や大学・研究機関が一体となり、つくばが誇る「知」や「技」を結集し、子どもから大人までが最先端の科学技術を体感・学習できる場の形成を推進するとしています。
5	P19:科学技術を活用した教育機会の充実 教育におけるICT教材の高度活用。教員のスキルアップのための民間学習施設や大学等の講習を受けられるシステムの導入。	1件	地域資源を活用した教育機会の拡大を推進するとしており、推進にあたっては既存のICT教育の拡大等を含めた様々な可能性について、関係部署と検討を進めてまいります。
6	P19:大学・研究機関・民間企業等と市民との架け橋となる取組を推進 科学等の日常に潜むつくばの面白い特徴について、ディスカッションやパネル発表する場を設け、さらにSNS等を活用することで、市民が一体となる機会の設置。 またテーマの選定にあたっては、科学技術をいかに実生活に応用するかという内容にすることがよい。例えば、衣服、ガーデニング、食糧、料理、健康、薬品、化粧品・美容、教育、エンターテイメント、文化、生活家電等。	2件	大学・研究機関・民間企業等と市民との架け橋となる取組を推進する中で、いただいたご意見について関係部署と検討を進めてまいります。
7	P20:つくばの魅力を結集した成果の見える化 科学技術週間等の各研究機関・施設の一般公開日の年間スケジュールの提示	1件	つくばの科学技術の魅力を結集し、市内外に効果的に発信する、オールつくばプロジェクトを実施すると記載しており、取組の中で、ご提案いただいた事項に実施について検討を進めてまいります。
	P20:国内外の地域・企業への情報		グローバルMICE等を通じてつくばの

8	発信の推進 国際会議等でも活用するつくば国際会議場の音響設備を改善すべき。	1件	魅力を発信すると記載しており，会議場となりうるつくば国際会議場の音響設備の改善について，関係部署と検討を進めてまいります。
---	--	----	---

参考資料1.これまでの実績(詳細) について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	P23：これまでの実績（詳細） 国や民間の研究機関，筑波大学の連携について知りたい。	1件	主につくば市も関与している，国や民間の研究機関，筑波大学の連携について記載しております。

参考資料4.策定のあゆみ について

	意見概要	意見数	市の考え方
1	P43：つくば市科学技術振興指針策定懇話会 委員一覧 農業に力を入れていくのであれば，懇話会の外部委員に農業関係者を含むべき。	1件	農業・食品産業技術総合研究機構の方に外部委員に御就任いただき，農業関係者としての意見を頂戴しました。

その他 について

No.	意見概要	意見数	市の考え方
1	内容が多岐にわたり，高度な専門的な記載があり内容が理解しにくいので，説明会を開催すべき。	1件	つくばサイエンスコロボ等の科学技術イベントの機会を利用して，内容周知を図っていきたいと思います。
2	パブリックコメント用の資料の配布場所 配布数が限られている。	1件	パブリックコメントの進め方については担当部署に意見を伝え，見直し等について検討してまいります。
3	視覚に訴えるイラストがもっとほしい。	1件	各章の必要と思われる場所にはイラストを記載させていただきましたが，次回以降の策定時には，いただいた御意見を踏まえ，イラストについて検討してまいります。

修正の内容

第3章 国内外の動向等 について

修正前	修正後
(P10) オープンイノベーション体制の構築を進めています。	(P10) オープンイノベーション体制の構築を進めています。 <u>筑波研究学園都市の動向</u> 平成28年には、有志により、筑波研究学園都市の課題と進むべき方向について検討することを目的とする「筑波研究学園都市長期ビジョン検討会議」が開催され、平成29年に長期ビジョンが策定されました。

(修正理由)

科学技術で市民の生活を向上させるためには、筑波研究学園都市に集積する科学技術の活用が必須であり、研究学園都市に関する動向は、本指針を策定する上では重要な動きであると考えられることから追記するもの。